

政策体系外

# 【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	329	重要事業	総合戦略	担当部署	議会事務局 庶務係・議事調査係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
1・1・1	議会運営			174,606千円	174,365千円	千円

## 【総合計画との関連】

基本目的	
施策目的	
施策の方向	

## 【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市の意思を決定するという議会の重要な役割が適切に行えるよう、執行機関と議決機関の情報共有に向けた調整に努めるとともに、開かれた議会として、審査の過程や結果を広く市民へ周知するための事務を行う。
----------------	--

## 令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①定例会（6月・9月・12月・3月 年4回開催）  
館林市議会定例会条例により、年4回招集することが定められている。  
市長から提案された議案等の審議、議決などを行う。
- ②臨時会（必要に応じて開催）  
必要がある場合において、その事件に限り、これを審議するために招集する。
- ③常任委員会（定例会において、付託された議案等を審査するため開催、その他、必要に応じて開催）  
総務文教・市民福祉・経済建設の3常任委員会があり、それぞれ、付託された議案や請願の審査、市当局からの報告事項、行政視察の実施などを行う。
- ④議会運営委員会（定例会開会1週間前と定例会最終日に開催、その他、必要に応じて開催）  
市長から提案された議案等の取り扱い、本会議の議事進行、議会運営全般に関する協議を行う。
- ⑤行政視察（年2回実施）  
各常任委員会ごとに、それぞれの所管の分野における先進地視察を行う。
- ⑥市民への情報提供  
・市議会広報紙の発行（通常版は5月・8月・11月・2月の計4回、新年号は1月、合計年5回発行）  
・本会議の映像配信（ライブ及び録画）  
・ホームページの更新（議案等の審議結果の掲載など、必要に応じて随時更新）

## 【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール		①定例会（4回） ②臨時会（必要に応じ随時） （改選後初議会10月） ③常任委員会 （4回及び必要に応じ随時） ④議会運営委員会（8回及び必要 に応じ随時） ⑤常任委員会行政視察（2回） ⑥市民への情報提供 ・市議会広報紙の発行（5回） ・本会議の映像配信 ・ホームページの更新（随時）	①定例会（4回） ②臨時会（必要に応じ随時） ③常任委員会 （4回及び必要に応じ随時） ④議会運営委員会（8回及び必要 に応じ随時） ⑤常任委員会行政視察（2回） ⑥市民への情報提供 ・市議会広報紙の発行（年5回） ・本会議の映像配信 ・ホームページの更新（随時）	①定例会（4回） ②臨時会（必要に応じ随時） ③常任委員会 （4回及び必要に応じ随時） ④議会運営委員会（8回及び必要 に応じ随時） ⑤常任委員会行政視察（2回） ⑥市民への情報提供 ・市議会広報紙の発行（年5回） ・本会議の映像配信 ・ホームページの更新（随時）
	事業費	174,365	174,365	174,365
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	174,365	174,365	174,365

## 【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	ホームページアクセス数	12,999	目標値	13,866	14,300	14,733	15,167	15,600
			実績値					
活動指標	傍聴者数	311	目標値	331	340	350	360	370
			実績値					
活動指標	映像配信（ライブ及び録画）再生回数	3,304	目標値	4,796	5,542	6,288	7,034	7,780
			実績値					

## 【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	330	重要事業	総合戦略	担当部署	契約検査課	契約検査係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
2・1・1	一般経費 (印刷製本費)			466千円	618千円	千円

### 【総合計画との関連】

基本目的	
施策目的	
施策の方向	

### 【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	庁内で使用する賞状用紙・封筒を購入、管理及び払い出し
----------------	----------------------------

令和4年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)	
庁内で使用する賞状用紙・封筒を購入、管理及び払い出し	

### 【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール		在庫管理をしながら、庁内で使用する賞状用紙、封筒の印刷業務を発注する。	在庫管理をしながら、庁内で使用する賞状用紙、封筒の印刷業務を発注する。	在庫管理をしながら、庁内で使用する賞状用紙、封筒の印刷業務を発注する。
	事業費	618	618	618
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	618	618	618

### 【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

# 【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	331	重要事業	総合戦略	担当部署	市民課 交付申請係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
2・1・1	自動車臨時運行許可事務			24千円	25千円	千円

**【総合計画との関連】**

基本目的	
施策目的	
施策の方向	

**【事業の目的及び内容】**

<p><b>【Plan】</b> 事業目的</p>	<p>自動車の臨時運行許可は、最寄りの陸運支局長又は特別区若しくは政令で定める市町の長が行うとされており、道路運送車両法並びに道路運送車両法施行規則の規定に基づき、自動車臨時運行許可を受けようとする者に対して、自動車臨時運行許可証の交付、並びに自動車臨時運行許可番号標を貸与することを目的とする。</p>
<p>令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）</p> <p>館林市自動車臨時運行許可に関する規則の定めるところにより、自動車臨時運行許可証の交付、並びに自動車臨時運行許可番号標を貸与する。</p>	

**【事業スケジュール】**

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動車臨時運行許可証の交付、並びに自動車臨時運行許可番号標の貸与。</li> <li>・ 傷んだ臨時運行許可番号標（ナンバープレート）を廃棄し、購入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動車臨時運行許可証の交付、並びに自動車臨時運行許可番号標の貸与。</li> <li>・ 傷んだ臨時運行許可番号標（ナンバープレート）を廃棄し、購入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動車臨時運行許可証の交付、並びに自動車臨時運行許可番号標の貸与。</li> <li>・ 傷んだ臨時運行許可番号標（ナンバープレート）を廃棄し、購入する。</li> </ul>
	事業費	24	25	25
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	24	25	25
	一般財源	0	0	0

**【関連する指標】**

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

# 【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	332	重要事業	総合戦略	担当部署	市民課 戸籍係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
2・1・12	自衛官募集事務			46千円	49千円	千円

**【総合計画との関連】**

基本目的	
施策目的	
施策の方向	

**【事業の目的及び内容】**

【Plan】 事業目的	自衛官募集事務は、自衛隊法第97条に市町村の法定受託事務と定められており、本市では自衛隊群馬地方協力本部（太田出張所）と連絡を取りながら、自衛官募集事務を行っている。
----------------	---

**令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）**

自衛官募集事務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報活動（のぼり旗の掲示、募集案内の広報誌掲載、ホームページ継続掲載、市民ホールでの募集動画放映、入隊相談、市民課窓口でのリーフレット等による案内）</li> <li>・ 館林市自衛隊家族会事務局として、総会、視察研修を実施。また入隊予定者激励会に参加。</li> </ul>
---------	---

**【事業スケジュール】**

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
	事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報活動（のぼり旗の掲示、募集案内の広報誌掲載、ホームページ継続掲載、市民ホールでの募集動画放映、入隊相談、市民課窓口でのリーフレット、募集ティッシュ配付等）</li> <li>・ 館林市自衛隊家族会事務局として、総会、視察研修を実施。また入隊予定者激励会に参加。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報活動（のぼり旗の掲示、募集案内の広報誌掲載、ホームページ継続掲載、市民ホールでの募集動画放映、入隊相談、市民課窓口でのリーフレット、募集ティッシュ配付等）</li> <li>・ 館林市自衛隊家族会事務局として、総会、視察研修を実施。また入隊予定者激励会に参加。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報活動（のぼり旗の掲示、募集案内の広報誌掲載、ホームページ継続掲載、市民ホールでの募集動画放映、入隊相談、市民課窓口でのリーフレット、募集ティッシュ配付等）</li> <li>・ 館林市自衛隊家族会事務局として、総会、視察研修を実施。また入隊予定者激励会に参加。</li> </ul>
	事業費	49	49	49
財源	国庫	49	49	49
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	0	0	0

**【関連する指標】**

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	自衛官入隊入校者	5	目標値	5	5	5	5	5
		単位：人	実績値					
活動指標	ホームページ掲載・募集動画放映	通年	目標値	通年	通年	通年	通年	通年
		単位：-	実績値					
活動指標	広報紙掲載	4	目標値	4	4	4	4	4
		単位：回	実績値					

# 【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	333	重要事業	総合戦略	担当部署	市民課 交付申請係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
2・1・12	旅券事務			2,353千円	2,005千円	千円

## 【総合計画との関連】

基本目的	
施策目的	
施策の方向	

## 【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<p>日本旅券（パスポート）は、日本政府が名義人の国籍と身分を対外的に証明し、合わせて外国官憲に対し所持人に必要な保護と扶助を与えることを要請する公文書である。また、旅券発給という行政処分は、外務大臣が国籍及び身分を証明する旅券という文書を発行する公証行為であると同時に、旅券の発給により名義人に原則5年乃至10年間の海外渡航を可能とする意味で許可行政である。</p> <p>平成23年10月1日から市区町村に事務の権限移譲が開始され、日本旅券の申請の受付及び審査・交付を行うことを目的としている。</p>
----------------	---

## 令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

日本旅券の申請書の受付及び審査・交付を行う。

また、使用する機材については、5年ごと（次回、令和8年度）に見積合せを行い備品購入費にて購入する。  
（購入費用は県支出金の対象となっている、群馬県で算出された見積額により上乗せされる）

- 申請の際には、本人又は代理人の出頭を求め、申請書・写真に加え、戸籍謄(抄)本（住民票）、身分証明書の提出・提示を求めたうえで審査を行う。
- 交付に際しては、必ず本人出頭を求め、最終的な確認を行って交付する。

## 【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業スケジュール		日本旅券の申請書の受付及び審査・交付を行う。	日本旅券の申請書の受付及び審査・交付を行う。	日本旅券の申請書の受付及び審査・交付を行う。
事業費		2,005	2,005	2,005
財源	国庫	0	0	0
	県費	59	59	59
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,946	1,946	1,946

## 【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

## 【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	334	重要事業	総合戦略	担当部署	市民課 交付申請係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
2・3・1	一般経費			3,140 千円	3,046 千円	千円

### 【総合計画との関連】

基本目的	
施策目的	
施策の方向	

### 【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	円滑な市民課の窓口業務を遂行することを目的としている。
----------------	-----------------------------

### 令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

市民課窓口の円滑な運営のために必要な会計年度任用職員の確保や、必要な消耗品・備品の購入・修繕を行う。また、委託契約・手数料の支払いを行う。

### 【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業スケジュール		市民課の窓口業務を円滑に遂行する。	市民課の窓口業務を円滑に遂行する。	市民課の窓口業務を円滑に遂行する。
	事業費	3,046	3,046	3,046
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	1,095	1,095	1,095
	一般財源	1,951	1,951	1,951

### 【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

## 【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	335	重要事業	総合戦略	担当部署	市民課	交付申請係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
2・3・1	住民基本台帳事務			37,294千円	23,262千円	千円

### 【総合計画との関連】

基本目的	
施策目的	
施策の方向	

### 【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	住民基本台帳法は、市町村(特別区を含む)において、住民の居住関係の公証、選挙人名簿の登録、その他、住民に関する事務の処理の基礎とするとともに住民の住所に関する届出等の簡素化を図り、合わせて住民に関する記録の適正な管理を図るため、住民に関する記録を正確かつ統一的行う。 住民基本台帳の制度を定めたものであり、住民の利便性を増進するとともに、国及び地方公共団体の行政の合理化に資することを目的としている。また、関連して館林市印鑑条例並びに、館林市印鑑条例施行規則に基づき、印鑑(実印)登録事務を行う。
----------------	---

### 令和4年度事業計画(主要な事業とその取組内容)

【住民基本台帳事務】	住民基本台帳法に基づく転入・転居・転出・出生・死亡等の住民異動届出の受付・処理・対応等窓口事務を行う。 住民基本台帳・印鑑登録に係る証明書の窓口並びに郵便請求による交付事務を行う。
【住民基本台帳ネットワークシステム事業】	住民基本台帳ネットワークシステム(各種行政の基礎である住民基本台帳の4情報(氏名/住所/性別/生年月日)、個人番号と住民票コード、これらの変更情報についてネットワーク化を図り、全国共通に電子的な本人確認ができる仕組み)を整える。
【個人番号カード交付事業】	個人番号カード(マイナンバーカード)を交付する。 ・カード券面の破損・印刷ミス等の確認 ・交付前設定(住民基本台帳ネットワークシステムの市町村統合端末の本人確認情報とカードの券面情報との照合や、カード内蔵ICチップに搭載した券面アプリケーションの情報の確認、電子証明書の利用希望の確認作業)を行う。 ・カード受取りに関する住民へのお知らせ(交付通知書)の発送などの事務処理を行う。
【コンビニ交付事業】	全国のコンビニエンスストア(マルチコピー機設置店)等における証明書(住民票・印鑑登録証明書)の自動交付を行うため、地方公共団体情報システム機構(J-LIS)と委託契約を結び、運用する。

### 【事業スケジュール】

(単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	住民基本台帳法に基づく転入・転居・転出・出生・死亡等の住民異動届出の受付・処理・対応等窓口事務を行う。 住民基本台帳・印鑑登録に係る証明書の窓口並びに郵便請求による交付事務を行う。 住民基本ネットワークシステムの運用。 個人番号カードの交付。 コンビニ交付の運用。			
	住民基本台帳法に基づく転入・転居・転出・出生・死亡等の住民異動届出の受付・処理・対応等窓口事務を行う。 住民基本台帳・印鑑登録に係る証明書の窓口並びに郵便請求による交付事務を行う。 住民基本ネットワークシステムの運用。 個人番号カードの交付。 コンビニ交付の運用。			
	住民基本台帳法に基づく転入・転居・転出・出生・死亡等の住民異動届出の受付・処理・対応等窓口事務を行う。 住民基本台帳・印鑑登録に係る証明書の窓口並びに郵便請求による交付事務を行う。 住民基本ネットワークシステムの運用。 個人番号カードの交付。 コンビニ交付の運用。			
	事業費	23,262	23,262	23,262
	国庫	4,995	4,995	4,995
	県費	95	95	95
財源	市債	0	0	0
	その他	6,902	6,902	6,902
	一般財源	11,270	11,270	11,270

### 【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
活動指標	住民異動届出の受付・処理・対応等窓口事務	13,495	目標値	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
		単位: 件	実績値					
活動指標	住民基本台帳・印鑑登録に係る証明書の窓口並びに郵便請求による交付事務	25,872	目標値	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000
		単位: 通	実績値					
活動指標	住民基本台帳に係る証明書の公用請求による交付事務	3,873	目標値	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400
		単位: 通	実績値					
活動指標	個人番号カードの交付	1,170	目標値	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
		単位: 件	実績値					
活動指標	住民基本ネットワークシステムの管理	2	目標値	2	4	4	4	4
		単位: 台	実績値					
活動指標	コンビニ交付の運用	-	目標値	4,667	5,004	6,275	7,545	8,815
		単位: 通	実績値					



# 【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	336	重要事業	総合戦略	担当部署	市民課 戸籍係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
2・3・1	戸籍事務			13,548千円	12,456千円	千円

## 【総合計画との関連】

基本目的	
施策目的	
施策の方向	

## 【事業の目的及び内容】

<b>【Plan】</b> 事業目的	戸籍法に基づく届出により記録し、本籍地である館林市で保管（戸籍システム）。本市に届出された戸籍、送付された戸籍の適正な処理を行う。戸籍法の一部を改正する法（令和元年5月31日公布）により、戸籍附票に住民票コードを連携させ海外に居住する国民がオンラインで、国内と同様のサービスが受けられ、手続きがとれるようになる。また、日本の市区町村において、どこでも自分の戸籍の請求ができるようになる。この事業を完結させるべく、国、県の指示のもと、システム改修を行い、戸籍システムを完成させる。
-----------------------	---

受理した戸籍届書について、法令に基づき審査し、滞りなく適正な戸籍編成を行う。  
 戸籍附票へのマイナンバー連携のためのシステム改修により、本年度は、戸籍システム副本全件送信を行う。  
 また、戸籍システム符号取得関連作業を行う。

## 【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業スケジュール		戸籍届書の審査、編成業務 戸籍副本データ全件送信・初期情報提供用個人識別符号の取得・全件送信後の異動分戸籍副本随時送信・戸籍情報システム改修	戸籍届書の審査、編成業務 戸籍副本データ全件送信後の異動分戸籍副本随時送信・テスト	戸籍届書の審査、編成業務 戸籍副本データ全件送信後の異動分戸籍副本随時送信・テスト
事業費		12,456	9,705	9,705
財源	国庫	726	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	9,705	9,705	9,705
	一般財源	2,025	0	0

## 【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	戸籍編成	3,112	目標値	3,216	3,216	3,216	3,216	3,216
		単位：件	実績値					
活動指標	戸籍公用請求事務	4,795	目標値	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600
		単位：通	実績値					
活動指標	戸籍法に係る証明書の窓口並びに郵便請求による交付事務を行う。	20,000	目標値	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
		単位：通	実績値					

## 【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	337	重要事業	総合戦略	担当部署	市民課 戸籍係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
4・2・3	斎場管理			53,482千円	59,234 千円	千円

### 【総合計画との関連】

基本目的	
施策目的	
施策の方向	

### 【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民のための総合葬祭施設。ご遺族、ご会葬者が心穏やかに故人とのお別れをしていただける空間を提供できるように、施設の管理を行う。
----------------	---

### 令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

<p>平成31年4月1日より、指定管理者制度を導入し、行き届いた施設管理と安定した火葬業務を行っている。 （第1期 3年間） 令和4年4月1日より、第2期（令和4年4月1日～令和9年3月31日までの5年間）開始。 毎月10日頃までに月次報告会を行うほか、随時、市と指定管理者間において意志疎通を図り、適正な斎場運営を行う。</p>
---

### 【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール	指定管理第2期目開始。指定管理者との連携を図り、斎場運営を適正に行う。斎場壁面打診検査委託の実施。必要に応じ、指定管理者との協議を進めていく。樹木管理等委託により、危険木の伐倒等を行う。4年度より高木のみ市側管理。	指定管理第2期目2年目。指定管理者との連携を図り、斎場運営を適正に行う。斎場壁面打診検査委託の実施。必要に応じ、指定管理者との協議を進めていく。樹木管理等委託により、危険木の伐倒等を行う。高木のみ市側管理。	指定管理第2期目3年目。指定管理者との連携を図り、斎場運営を適正に行う。斎場壁面打診検査委託の実施。必要に応じ、指定管理者との協議を進めていく。樹木管理等委託により、危険木の伐倒等を行う。高木のみ市側管理。	
事業費		59,234	59,234	59,234
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	59,234	59,234	59,234
	一般財源	0	0	0

### 【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	火葬業務（人体・動物）	1,979	目標値	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
		単位：件	実績値					
活動指標	火葬炉上下部台車交換修繕	4	目標値	4	4	4	4	4
		単位：台	実績値					
活動指標	樹木伐倒（元年・2年度は低木含む・令和4年度から高木のみ管理）	3	目標値	3	3	3	3	3
		単位：本	実績値					

## 【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	338	重要事業	総合戦略	担当部署	市民課 戸籍係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
4・2・3	斎場施設整備事業			17,127 千円	9,130 千円	千円

### 【総合計画との関連】

基本目的	
施策目的	
施策の方向	

### 【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民のための総合葬祭施設。 斎場施設の点検、メンテナンスを適正に行い、火葬業務等が適正に滞りなく行えるように施設整備を行う。
----------------	---

### 令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

建設から火葬棟が37年、式場棟が30年を経過しており、計画的な施設整備を進める。  
 火葬炉改修工事は主燃焼炉セラミックファイバー貼替、再燃焼炉耐火材改修工事を行う。  
 火葬設備については、点検を実施し、必用に応じ事前に修繕・改修工事を実施することで適正な斎場運営を行う。  
 式場の音響設備を更新し、葬儀を滞りなく適正に行う。

- ・火葬棟 … 昭和59年3月完成
- ・式場棟 … 平成3年3月完成

### 【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業 スケジュール		斎場音響設備更新工事 火葬炉設備改修工事	火葬炉設備改修工事	火葬炉設備改修工事	
	事業費	9,130	9,130	9,130	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		0	0	0	
	一般財源	9,130	9,130	9,130	

### 【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	火葬炉改修工事	4	目標値	4	4	4	4	4
			実績値					
活動指標	高圧機器取替及びキュービクル塗装工事	-	目標値	1	-	-	-	-
			実績値					

# 【令和4年度事業】実施計画書

整理番号	339	重要事業	総合戦略	担当部署	地球環境課 環境政策係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	決算額 (R4)
2・1・7	市民のつどいの開催			2,101千円	2,444千円	千円

**【総合計画との関連】**

基本目的	
施策目的	
施策の方向	

**【事業の目的及び内容】**

【Plan】 事業目的	昭和63年度に「緑化フェスティバル」、「市民スポーツ祭」、「健康まつり」を統合して開催したことが始まりであり、市や市民団体等が一堂に会し、行政が行う諸事業や団体等の活動に対する理解、また、市民間の交流を深めることを目的として総合的なイベントを開催している。
----------------	--

**令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）**

※8課10事業  
幹事課：地球環境課

- ・健康まつり（健康推進課）
- ・環境フェスティバル（地球環境課）
- ・緑化フェスティバル（緑のまち推進課）
- ・緑のコンサート（文化振興課）
- ・国際交流まつり（市民協働課）
- ・NPOまつり（市民協働課）
- ・たてばやしスポーツレクリエーション祭り（スポーツ振興課）
- ・社会福祉大会（社会福祉課）
- ・ふれあい手話体験（社会福祉課）
- ・交通安全フェスティバル（安全安心課）

**【事業スケジュール】**

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業 スケジュール		幹事課：地球環境課 ・健康まつり ・環境フェスティバル ・緑化フェスティバル ・緑のコンサート ・国際交流まつり ・NPOまつり ・たてばやしスポーツレクリエーション祭り ・社会福祉大会 ・ふれあい手話体験 ・交通安全フェスティバル	幹事課：緑のまち推進課 ・健康まつり ・環境フェスティバル ・緑化フェスティバル ・緑のコンサート ・国際交流まつり ・NPOまつり ・たてばやしスポーツレクリエーション祭り ・社会福祉大会 ・ふれあい手話体験	幹事課：文化振興課 ・健康まつり ・環境フェスティバル ・緑化フェスティバル ・緑のコンサート ・国際交流まつり ・NPOまつり ・たてばやしスポーツレクリエーション祭り ・社会福祉大会 ・ふれあい手話体験
	事業費	2,444		
財源	国庫	0		
	県費	0		
	市債	0		
	その他	0		
	一般財源	2,444	0	0

**【関連する指標】**

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					